

令和6年2月19日  
総合政策局海洋政策課

## 海のドローン等の利活用に関するオンラインセミナーを開催します ～海の次世代モビリティによる地域課題解決の新たな未来～

国土交通省では、ASV（小型無人ボート）や、いわゆる海のドローンとして活用が期待されるAUV（自律型無人潜水機）、ROV（遠隔操作型無人潜水機）等による沿岸・離島地域の課題解決を推進しています。

このたび、こうした「海の次世代モビリティ」に期待される役割やポテンシャルについて理解を深めていただくため、次のおりオンラインセミナーを開催します。

- 日時：令和6年3月5日（火）14:00～17:30
- 開催方式：会場 + Webex を用いたオンライン配信のハイブリッド形式
- 会場：AP 東京八重洲 7階
- 内容：
  - 開会
  - 基調講演  
「水中ドローン資格制度の目的と産業創出への課題」  
一般社団法人日本水中ドローン協会 事務局次長 大手山 弦 氏
  - 令和5年度に実施した実証実験の成果報告
    - マルチビームソナー搭載 ASV による広域藻場調査の実用化検証  
(地方独立行政法人 山口県産業技術センター)
    - 多項目水質計搭載の AUV による水質の三次元測定技術の有効性検証  
(株式会社 エイト日本技術開発)
    - ROV による水中構造物や船底の清掃手法の実証  
(株式会社 ディープ・リッジ・テク)
    - ROV を用いた海洋構造物の腐食防止のための研掃工程の実証実験  
(一般社団法人 日本磁気吸着工法協会)
    - ROV を用いた矢板の高圧洗浄・肉厚測定に関する検証  
(株式会社 FullDepth)
  - パネルディスカッション  
モデレーター：PwC コンサルティング合同会社 南 政樹 氏  
パネリスト：(一社) 日本水中ドローン協会 大手山 弦 氏  
静岡商工会議所 佐藤 次郎 氏  
(地独) 山口県産業技術センター 山田 誠治 氏  
(株) FullDepth 吉賀 智司 氏
  - 総括
- 定員：500名（会場100名、オンライン400名）
- 主催：国土交通省（受託事業者：PwC コンサルティング合同会社）
- 参加費：無料（事前登録制）
- 申込方法：下記にアクセスして必要事項を記入の上、お申し込みください。  
( <https://www.pwc.com/jp/ja/news-room/c120240305.html> )  
※申し込みについては定員までの先着順とさせていただきます。

### 【問い合わせ先】

総合政策局海洋政策課 田尻

TEL 03-5253-8111(内線 24366) 03-5253-8266 (直通)

## 国土交通省主催セミナー

# 「海の次世代モビリティによる地域課題解決の新たな未来」

～海の次世代モビリティの利活用に関する実証事業 成果報告会～



国土交通省では、ASV（小型無人ボート）やいわゆる海のドローンとして活用が期待されるAUV（自律型無人潜水機）、ROV（遠隔操作型無人潜水機）等の「海の次世代モビリティ」を活用した沿岸・離島地域の海域利活用に係る課題解決を推進しています。

このハイブリッドセミナーでは、「令和5年度海の次世代モビリティの利活用に関する実証事業」の成果報告や有識者による講演、機材開発者や海洋利用者を交えたパネルディスカッションにより、**海の次世代モビリティによる地域課題解決の新たな未来**について考えます。

### 日時

2024年  
**3/5** (火)  
14:00～17:30

参加費  
無料

要事前  
申込

定員  
100名

### 開催形式

会場 + オンライン配信 (Webex)

[会場] AP東京八重洲 7階 ROOM P



会場はこちら

### お申し込み

下記URLの「お申し込み」ボタンから必要事項をご記入の上、お申し込みください。

<https://www.pwc.com/jp/ja/news-room/c120240305.html>

※ 会場参加、オンライン参加ともに事前の予約申し込み（先着順）が必要です。

※ 定員は会場参加 100名、オンライン参加 400名程度を予定しています。

※ 申込締切：2024年2月27日（火）17時



- 開会挨拶  
国土交通省 総合政策局 海洋政策課 課長 植村 忠之
- 海の次世代モビリティ活用推進に向けた国土交通省の取組  
国土交通省 総合政策局 海洋政策課 課長補佐 千葉 潤



- 「水中ドローン資格制度の目的と産業創出への課題」  
大手山 弦 氏 (一般社団法人日本水中ドローン協会 事務局次長)

(講演概要)

日本国内における水中ドローンをはじめ水中ロボティクスの社会実装に向けた事業としての資格制度の策定背景、現状、人材育成を起点とした産業創出の展望や課題などを紹介する。

(プロフィール)

『水中ドローン安全潜航操縦士』の育成をはじめ、水中ドローンの普及活動、行政・自治体との意見交換も積極的に実施。また認定水中ドローンスクール開校支援や講師養成も担当。水中ドローン関連イベントも全国で多く手掛ける。

Part 1 環境の把握



マルチビームソナー搭載ASVによる  
広域藻場調査の実用化検証

山田 誠治 氏

(地独) 山口県産業技術センター  
プロジェクト推進部 副部長



多項目水質計搭載のAUVによる  
水質の三次元測定技術の有効性検証

大本 茂之 氏

(株)エイト日本技術開発 技術本部 岡山本店  
EJイノベーション技術センター データサイエンスグループ  
リーダー

Part 2 船舶・海中構造物の点検・清掃



ROVによる水中構造物や  
船底の清掃手法の実証

浦 環 氏

(株)ディーブ・リッジ・テク  
代表取締役



ROVを用いた海洋構造物の腐食防止の  
ための研掃工程の実証実験

安江 省吾 氏

(一社) 日本磁気吸着工法協会



ROVを用いた矢板の高圧洗浄・  
肉厚測定に関する検証

吉賀 智司 氏

(株) FullDepth 代表取締役社長 CEO

テーマ①：海の次世代モビリティによる地域課題解決の在り方について

テーマ②：海の次世代モビリティによる地域課題解決の担い手について



モデレーター

南 政樹

PwCコンサルティング合同会社  
シニアマネージャー

(プロフィール)

石川県出身。2000年～2021年、慶應義塾大学でサイバーフィジカルシステム、ドローン等の研究教育に従事。自治体の消防本部と水中ドローンを活用した海中活動の安全管理、消防水利施設の調査や高等学校の海洋実習に水中ドローンを導入するなど、実務・教育分野での多くの実績を有する。2020年より独立行政法人情報処理推進機構デジタルアーキテクチャ・デザインセンターのプログラムディレクターを兼務。自律移動ロボットの産業化に向けたアーキテクチャ設計をリード。2022年より現職。

パネリスト



大手山 弦 氏

(一社) 日本水中ドローン協会  
事務局次長



佐藤 次郎 氏

静岡商工会議所  
新産業開発振興機構  
技術アドバイザー



山田 誠治 氏

(地独) 山口県産業技術センター  
プロジェクト推進部  
副部長



吉賀 智司 氏

(株) FullDepth  
代表取締役社長 CEO

～お問い合わせ先～

【セミナー申込窓口  
(事務局)】

PwCコンサルティング合同会社 担当：下館、奥山  
E-mail : jp\_umv\_seminar@pwc.com